←左余白２５ミリ　　　　　　　　　　　　↑　上（下）余白３０ミリ　　　　　　　　右余白２５ミリ→

理科教育のこれまでとこれから 題名は１６ポイント

　　　　　　　　　　　　　　　近年の研究動向を中心として　副題は１４ポイント

○鳥取一郎1，湖山花子2　氏名・所属は１０．５ポイント

Ichiro TOTTORI, Hanako KOYAMA

 　　　　　　　　　　1鳥取大学，2鳥取市立湖山池小学校

【キ－ワード】　学習指導要領，目的・目標論，学習指導論，学習評価論　（３～５語）

標題と本文は１行開けて下さい。本文は，２段組，余白を上下３０ミリ，左右２５ミリとして下さい。

**１　目　的**

　これまでの理科教育は，・・・。

（本文は10.5ポイントとして，１行当たりの語数と行数は著者で決めて下さい。）

利根川（2018）は・・・・・と述べている。

**２　方　法**

（１）収集する文献の範囲

　収集する文献の範囲は・・・・・・。・・・を表１に示す。

表１　・・・・・・・・・

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  |  |  |
|  |  |  |

（２）分析の視点

　それぞれの・・・・・・・・。

１）目的・目標論

　・・・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・。

２）学習指導論

・・・・・・・・・・・

　・・・・・・・・・・・・・・・。

**３　結　果**

　まず，・・・・・・・・・・・・・。

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・

これらの・・・・・・を図１に示す。

　　　　↓　下余白３０ミリ

|  |
| --- |
|  |

図１　・・・・・・・・・

これらの結果より，・・・・・・であった。

**４　考　察**

萩原（2015）によると・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・

・・・・・・・・・・

**５　まとめ**

　本研究では・・・・・・・・が明らかになった。

・・・・・・・・

・・・・・・・・

・・・・・・

**引用文献**

萩原朔次郎（2015）「理科教育の歴史」『理科教育学研究』第56巻，第1号，1-10．

利根川次郎(2018)『これからの理科教育』鳥取大学出版．

A→Zの順で記載してください。記載方法の詳細は本学会の論文誌『理科教育学研究』の投稿規程を参考にしてください。